



吹田市議会議員

か み や ソ ウ ヘ イ

神 谷 宗 幣



一年の任期が経過しました！

「光陰矢のごとし」この言葉がぴったり当てはまる一年間でした。感覚としてはあっという間ですが、振り返ると本当に多くの方々と出会い、ご指導を頂いたと感謝致しております。

また、「教育だけでは議員の仕事は分からない」という意見もありますが、教育問題は裾野が広く、それらを通して市政の様々な問題が見えてまいりました。そうした課題に取り組むには、私一人の力では及ばず、多くの仲間の協力と市民の皆様の賛同が必要です。皆様のご支持やご理解を頂くため、二年目も、新選会通信の発行、HPの更新、街頭活動、講演会を継続し、情報発信してまいります。

2年目は以下の役職で活動いたします！

文教市民委員会委員 福祉審議会審議員
都市環境整備対策特別委員会委員
男女共同参画センター運営審議会審議員



市民まちかど相談所を開設いたします

開催日：毎週月曜日

午前10～12時

午後13～15時

*事前にご予約の上お越しいただきますよう、お願い申し上げます。

こんなお悩みございませんか？

市政に関わる要望、相談

子育てや教育のお悩み

多重債務や金銭、法律のトラブル

補助金申請

男女間トラブル、離婚

場所：千里山行政書士事務所

電話：06-6385-1230

FAX：06-6385-1239



弁護士、司法書士、行政書士など専門家と連携し、問題解決への助言をさせていただきます。

***相談内容など秘密は厳守いたします。**

***相談は全て無料です。**

神谷 宗幣 (かみや ソウヘイ)：昭和52年 福井県大飯郡高浜町生まれ
福井県立若狭高等学校卒。関西大学在学中に1年間海外をまわり、自分を含めた今の日本の若者はこれでいいのか、と疑問を抱く。大学卒業後、高校教師の経験を経て関西大学法科大学院へ進学し、平成19年3月卒業後、4月の地方統一選挙で吹田市議会議員に初当選。

「変えよう！若者の意識」をキャッチフレーズに、吹田市の教育の充実を目指し活動中！

5月議会での一般質問の要旨(一部抜粋)

【質問】 国が本年度から「学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強い子どもの成長を支える」というねらいで、子供達を1週間程度、農山漁村で宿泊体験させるという取組みを始めている。私は、学校訪問や街中で出会う子供達を見ていて、都市部の子供は年々力強さがなくなっているのでは、と感じている。10年後、20年後の社会を支えてくれるのが今の子供達であるから、その子供達に力強さが無いとなると、これは大きな問題。国もそうした意識をもって、教育指導要領を改訂し、こうしたプロジェクトを始めるのだから、その取組みを敏感に察知し、他市に先駆けて本市の教育行政にも動いてもらいたい。

【答弁】 体験活動や宿泊を伴う活動については、児童生徒の社会性や豊かな心を育み、規範意識を学ぶ上で教育効果は大きいと考えている。とりわけ、農山漁村での自然体験活動は、「心の教育」の視点からも注目されており、新学習指導要領に示されている体験活動の趣旨も踏まえ、十分に研究していく。

【質問】 4月に視察してきた世田谷区が、独自につくる「教科・日本語」教科書は大変素晴らしい。その作成にあたっては、区職員の教育に対する「情熱」が感じられた。今回の学習指導要領の改訂で、おそらく今ある本市の副読本も改定をされることと思う。これを一つの契機として是非全国から注目を集めるような大きな取組みを情熱を持って始めてもらいたい。その一つとして、現在ある副読本に加えて学習指導要領の方向性に合わせた、郷土の歴史や伝統、倫理、正しい日本語の習得、食文化と食育といった内容の副読本を作って欲しい。

【答弁】 今後、学習指導要領の改訂に伴う副読本の内容の充実にあたっては、郷土の歴史や環境、道徳というこれまで本市が大切に培ってきた中味に加え、時代の要請や子どもたちが抱える課題を踏まえた新たな視点で、地域の識者の協力も得ながら研究を進めていく。

【質問】 子供を元気にするにはまず先生から、という発想は理にかなった政策。「クラブ活動指導奨励金」を設け、自分の時間を削り熱心にクラブ指導してくださる先生にエールを送り、「教員の研修補助金」を確保して、現場の先生方にももっと外に出て刺激を受けて帰ってきて頂き、その刺激を子供達に還元してもらいたいと思う。これら二つの財政的補助は、共に全ての教員の先生方に均等に行き渡るものではないが、そこは、信賞必罰で良いと考えるし、金額は十分でなくとも、吹田市は教育に期待しています、先生方を応援していますという意思の表れになると考えるが、教育委員会の見解は。

【答弁】 クラブ活動への支援については、部活動指導者派遣事業や運動部活動活性化事業等をより充実させるとともに、活動を支援できる制度についても研究していきたい。また、教員の研修補助金の確保については、教職員が外に向けて視野を広げ、自ら研鑽を重ねることは、たいへん重要であると考えており、今後も教職員の活力を生み出す十分な予算の確保と有効な執行について検討を重ねていく。

【質問】 三月議会でも提案した給食調理員の民間委託について、先進的取り組みをしている堺市を視察してきたが、本市教育委員会の主張するような問題は民間委託を行っても発生していないことがわかった。よって、早く民間委託を政治判断で決定し、準備を進めていくことが必要であるとする。市長の見解は。

【答弁】 再任用職員及び臨時雇用員等の活用で、今後約10年間は配置基準を見直した方が、経費の節減が大きくなると考えられることから、引き続き、自校調理方式を堅持しながら、より効率的な運営に努めていきたい。議員の指摘の趣旨も踏まえ、先進都市の事例も参考にし、民間への委託を研究していく。

【市長】 学校給食調理員についても、本年3月に策定した「職員体制再構築計画大綱」にのっとり、教育委員会と協議しながらまずは配置基準を見直し、経費の削減を図るなど、市民の理解を得られる運営に努めていく。

【学校給食について】 今回の議会での答弁を聞いても、より長期的ビジョンでの人件費の抑制や、他市事例からみた民間業者のサービスの充実を勘案すれば、やはり民間委託の推進を行うべきだと考えます。今後も提案を続けてまいります。



お母さんの学習塾

講座内容

1回 (7/26)	「対話」の大切さと学習塾の目的	2回 (7/26)	お母さん 子供の頃を思い出してみよう
3回 (8/23)	赤ちゃんを産むのか 授かるのか?	4回 (8/23)	命の意味を考える
5回 (9/27)	人を愛するってどんなこと	6回 (9/27)	「稲妻」とイヤシロチ
7回 (10/25)	狼に育てられた少女の話	8回 (10/25)	「本然の自生」を学ぶ
9回 (11/22)	日本のお母さんと子供の日常	10回 (11/22)	ビデオ学習 (割れ窓の理論)
11回 (12/27)	男と女。夫と妻そして父と母について	12回 (12/27)	ビデオ学習

「実は夫や学校、両親でさえも母親になるために大切なことをほとんど教えていない。なぜなら、体に染み付いていても、それらを具体的な言葉に置き換えて説明するのは容易ではないからだ。」

どれほど素晴らしい種も畑の上に栄養が無かったなら種は発芽しても成長しません。

それと同じで無限の可能性をもった子宝を授かっても、家庭という環境が整っていなければ、子供はすくすく成長できません。母親は子供にとって一番大事なその環境のほとんどを占めているのです。

今の世の中は、子供をどうやって育てるのかのHOW-TOで溢れています。しかし、私はそれでは根本的な解決には至らないと思うのです。子供に目を向ける教育が西洋医学とするならば、母親に目を向けるのは東洋医学に例えられると思います。対処療法では解決しません。教育は「国家百年の計」。その言葉を噛み締めて、長期的な視野から、お母さん方と一緒に教育について考えたいと思います。

講師は、京都心学塾塾長の岩田先生。先生ご自身の3人の子供さんを育てられた経験談なども踏まえ、とても人間味溢れる気づきの対話を通じて、皆様と一緒に子供達のより良い未来を見つめ直してみたいと考え、ここに「お母さんの学習塾」を開催いたします。

参加条件：吹田市在住の中学生未満のお子さんをお持ちの女性

(未婚の方、お子さんのいらっしゃる未来のお母さんも歓迎)

日時：全12回講座 7～12月 毎月第4土曜日

午前の部 10～12時 午後の部 13～15時

参加費用：6000円(6回のお弁当代、お茶代、保育料を含む)

*今期は第1回目ということもあり神谷の方でお願いし、ご無理を申しました。

来期につきましては受講料のお願いもさせていただく予定です。

塾の場所：千里山東2-16-10(駅より徒歩5分)

定員：約10名(先着順とさせていただきます)

備考：講義中、3～6歳のお子さん お預かりいたします。

講師：岩田 哲(1958年 京都生まれ)

立命館大学法学部卒業後就職。平成3年に脱サラし独立。経営者として

人材育成を研究する中、石田梅岩、松下幸之助、安岡正篤に触れ、子育てにも生かせることを知る。

京都心学塾塾長。(株)イワノ・オレーションズ、(株)京都マツリダ代表



神谷宗幣を励ます集いのご案内

趣旨：1年間の議員活動を通しての神谷の活動報告や雑感、今後の活動方針などをお話させていただきます。

日時：平成20年8月9日（土）

受付10:30 開会11:00

場所：ホテル阪急エキスポパーク

（電話06-6878-5151）

会費：お一人様 ￥ 5,000

*詳細は神谷までお問い合わせください。



私の給与明細

（平成20年6月現在の概算です）

収入	歳費額面	650,000円	事務所支出	
支出	議員共済	90,000円	家賃	100,000円
	所得税	43,000円	光熱費	15,000円
	住民税	30,000円	通信費	8,000円
	国民年金	14,000円	活動支出	
	国民健保	37,000円	交通費	25,000円
	議会諸費	10,000円	研修費	20,000円
	選挙積立	50,000円	生活費	208,000円

約20万円の生活費の中から活動費、交際費等を捻出します。
活動カンパにご協力いただけましたら幸甚です。

ゆうちょ銀行 総合口座

14710-25872271 神谷宗幣政策推進会

市政報告をお届けします

「新選会通信」は年4回の発行を予定しています。

ご興味のある方は、下記の連絡先にご連絡下さい。こちらから郵送させていただきます。

ご協力をお願い

より多くの皆様に、神谷宗幣の活動や思いを知っていただくため、新選会通信の配布にご協力いただける方、お店などにおいてもいいよという方がいらっしゃいましたらお声がけ頂きたいと思います。

みなさまの声を代弁します。

市政への要望・不満、行政への質問など、何でもお気軽にどうぞー

自宅：〒565-0821 吹田市山田東4-41 5-814号 電話・FAX 06-6567-8750
事務所：〒564-0041 吹田市泉町1-3-40 市役所3F 電話 06-6337-6928（直通）
HP：http://www.kamiyasohei.jp
MAIL：info@kamiyasohei.jp



お母さんの学習塾 申し込みフォーム

お名前 _____

ご住所 _____

電話 _____ メールアドレス _____

お子様の保育 有 ・ 無

*上記の連絡先にFAXもしくはメールにてお申し込み下さい